

# 関係資料

- ・ 一般向け・子どもアンケート (P18~23)
- ・ 若者ワークショップ (P24~25)
- ・ 子どもや子育てを取り巻く現状 (P26~31)

# アンケート結果

- 子ども自身や子育てに関わる方、関わっていない方など、異なる世代、立場の方々から幅広く意見を聴取するためアンケートを実施

## 一般向けアンケート

### ①対象

市民全般（Webで募集）

### ②実施期間

令和5年8月1日（火）～9月30日（土）

### ③質問

ア 子どもと一緒にいる場面で  
うれしかったこと、  
子連れの方に喜ばれたこと  
イ 子どもと一緒にいるときに  
周りに配慮してほしかった場面

### ④回答者数

10,528人

（上記ア：12,049件、上記イ：11,988件）

## 子どもアンケート

### ①対象

市立の小学校1年生～中学校3年生、  
特別支援学校  
（一人一台端末を活用）

※小1～3、特別支援学校は紙で実施）

### ②実施期間

令和5年8月28日（月）～9月22日（金）

### ③質問

大人に言いたいことはなんですか

### ④回答者数

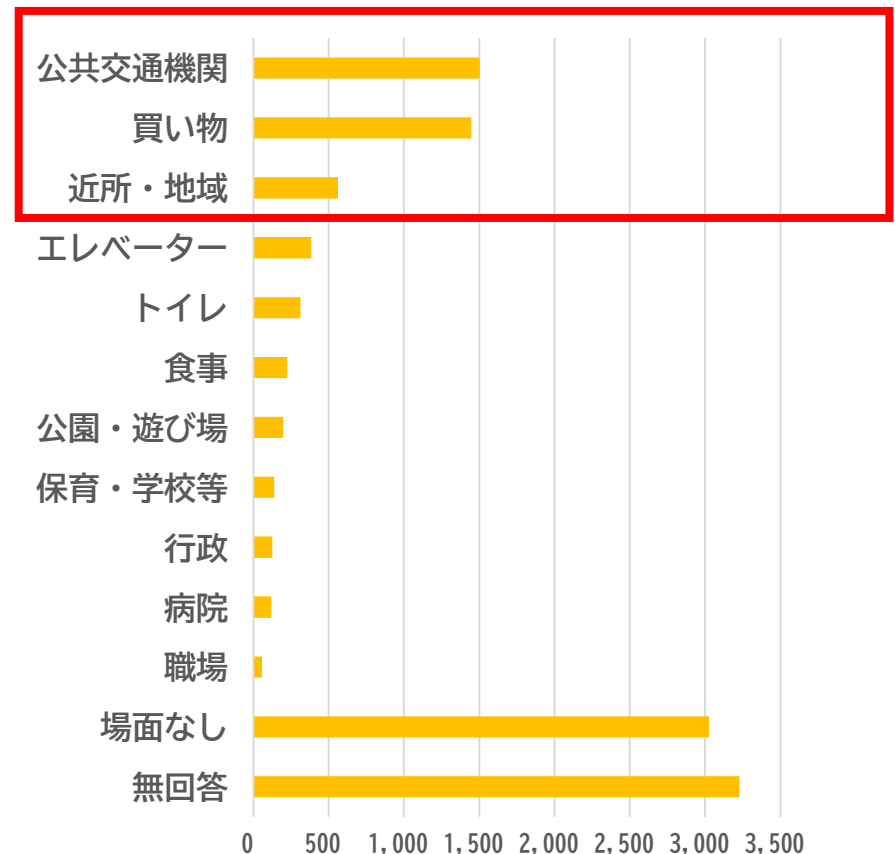
48,739人（48,771件）

# アンケート結果（一般向け）

（質問1）子どもと一緒にいる場面でうれしかったこと、子連れの方に喜ばれたこと

## 【分類】

場面	件数	割合
公共交通機関	1,705	14.2%
買い物	1,658	13.8%
近所・地域	736	6.1%
エレベーター	408	3.4%
トイレ	321	2.7%
食事	200	1.7%
公園・遊び場	182	1.5%
病院	127	1.1%
保育・学校等	126	1.0%
行政	85	0.7%
職場	66	0.5%
その他（場面なし）	3,206	26.6%
無回答	3,229	26.8%
合計	12,049	100%



※複数回答あり

# アンケート結果（一般向け）

（質問1）子どもと一緒にいる場面でうれしかったこと、子連れの方に喜ばれたこと

## 【主な意見】

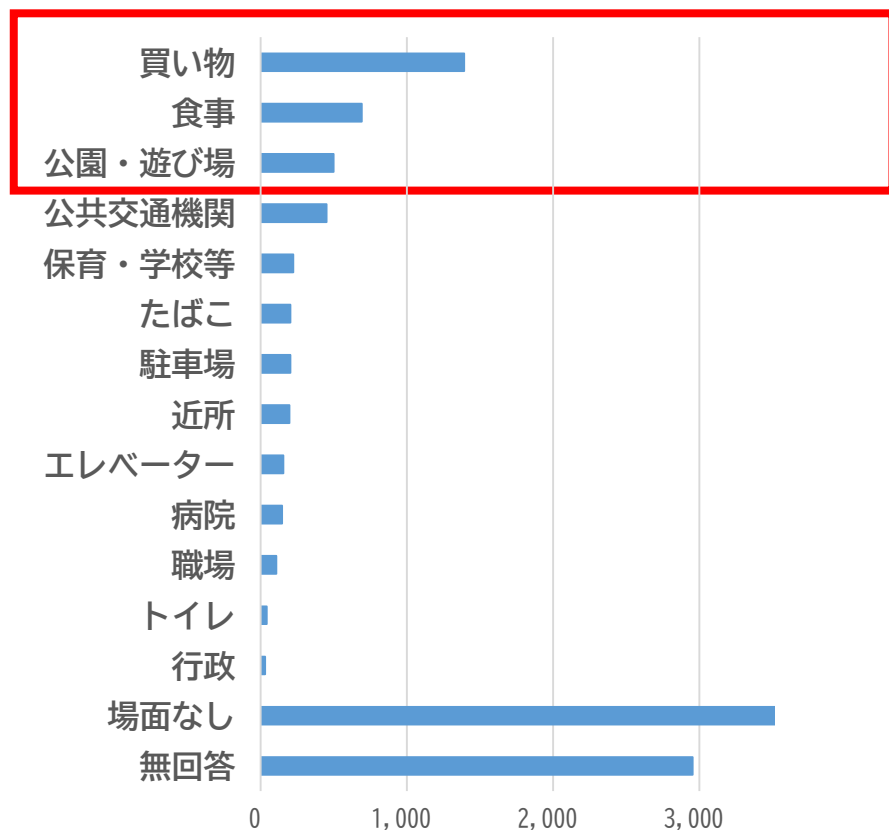
	公共交通機関	買い物	近所・地域
うれしかったこと （子連れ）	<p>席を譲ってもらった 67%</p> <p>荷物やベビーカーを持ってくれた 19%</p> <p>温かい声かけ、見守り 6%</p> <p>その他, 8%</p>	<p>荷物、かご等を持ってくれた 28%</p> <p>温かい声かけ、見守り 22%</p> <p>代わりに袋詰めをしてくれた 11%</p> <p>その他 39%</p>	<p>温かい声かけ、挨拶 55%</p> <p>見守り、気にかけてくれる 22%</p> <p>近所・地域と交流がある 10%</p> <p>その他 13%</p>
喜ばれたこと （周りの人）	<p>席を譲った 38%</p> <p>荷物やベビーカーを持った 18%</p> <p>温かい声かけ、見守り 2%</p> <p>その他 42%</p>	<p>レジの順番を譲った 25%</p> <p>荷物、かご等を持った 16%</p> <p>かご、カートを代わりに戻した 13%</p> <p>その他 46%</p>	<p>見守る、気にかける 25%</p> <p>代わりに子どもの面倒をみる 25%</p> <p>困っているときに助けた 17%</p> <p>その他 33%</p>

# アンケート結果（一般向け）

## （質問2）子どもと一緒にいるときに周りに配慮してほしいかった場面

### 【分類】

場面	件数	割合
買い物	1,391	11.6%
食事	690	5.8%
公園・遊び場	498	4.2%
公共交通機関	450	3.8%
保育・学校等	222	1.9%
たばこ	204	1.7%
駐車場	202	1.7%
近所	196	1.6%
エレベーター	155	1.3%
病院	147	1.2%
職場	106	0.9%
トイレ	42	0.4%
行政	31	0.3%
場面なし	4,701	39.2%
無回答	2,953	24.6%
合計	11,988	100%



※複数回答あり

# アンケート結果（一般向け）

## （質問2）子どもと一緒にいるときに周りに配慮してほしかった場面

### 【主な意見】

	買い物	食事	公園・遊び場
子連れ↓周りの人	<p>泣いたとき、冷たい言葉、嫌な顔をされる <b>38%</b></p> <p>子どもが見えていない 9%</p> <p>(子連れでいるだけで) 冷たい言葉、嫌な顔をされる 22%</p> <p>その他 31%</p>	<p>利用しやすい店が少ない <b>34%</b></p> <p>(子連れでいるだけで) 冷たい言葉、嫌な顔をされる 16%</p> <p>子どもが泣いたり騒いだときに冷たい言葉、嫌な顔をされる 22%</p> <p>その他 28%</p>	<p>(遊んでいるだけで) 冷たい言葉、嫌な顔をされる <b>78%</b></p> <p>ゴミを捨てないでほしい 6%</p> <p>柔軟な対応をしてほしかった 3%</p> <p>その他 13%</p>
周りの人↓子連れ	<p>親が子どもを注意しない <b>55%</b></p> <p>親が子どもを見ていない 15%</p> <p>激しく子どもを怒ること 7%</p> <p>その他 23%</p>	<p>親が子どもを注意しない <b>62%</b></p> <p>親が子どもを見ていない 11%</p> <p>親のマナーが悪い 8%</p> <p>その他 19%</p>	<p>親が子どもを見ていない <b>61%</b></p> <p>遊び方が危ない 9%</p> <p>親が子どもを注意しない 17%</p> <p>その他 13%</p>

# アンケート結果（子ども）

（質問）大人に言いたいことは何ですか

〈上位回答のみ〉

順位	主な意見	回答数	割合
1	ありがとう	22,462	46.1%
2	もっと話を聞いてほしい	3,212	6.6%
3	遊び場がほしい	1,516	3.1%
4	もっと遊んでほしい	1,134	2.3%
5	お金がほしい	1,106	2.3%
6	たばこやお酒を控えてほしい	1,027	2.1%
7	がんばって	843	1.7%
8	お世話になります	815	1.7%
9	怒らないでほしい	699	1.4%
10	勉強をしたくない	467	1.0%
合計		48,771	100%

# 若者ワークショップの結果

## 概要

- ①日 時：令和5年11月24日（金） 19：00～21：00
- ②場 所：ATOMica北九州（セントシティ7階）
- ③参加者：32名
- ④内 容：飲食店や公共交通機関などの場面を想定し、子育て中の方と周りの方の「ちょっとしたすれ違い」を解消するアクションにつながる言葉を考える



# 若者ワークショップの結果

## 発表概要

<p>解消したいすれ違い</p>	<p>飲食店内で <u>赤ちゃんが泣いたときの気まずい空気</u></p>	<p>スーパーで小さい子どもが一人でいるが、<u>周りはどう声をかけていいか分からずモヤモヤ</u></p>	<p>公共交通機関内で泣く子どもを取り巻く<u>大人たちの「正しさ」のすれ違い</u></p>	<p>飲食店に子連れで来店した方に対し、<u>感謝や泣いても大丈夫だよ、と伝えたいのに伝えられない</u></p>	<p>スーパーで<u>小さい子どもが、カートで遊んでいる状況</u></p>	<p>公共交通機関で子どもが泣いている状況で、<u>親と周りの人の考え方のギャップ</u></p>
<p>つながる言葉</p>	<p><u>赤ちゃん泣いたら一等賞</u></p>	<p>(言葉ではなく) <u>まずはやさしい目、視線</u></p>	<p><u>「どうした？」と子どもに聞く</u></p>	<p>(最初の注文の際、店員から)<u>家族で来てくれてありがとう</u></p>	<p>(状況に応じた) <u>「共感を示す言葉」</u></p>	<p>・<u>子育て、お仕事、お疲れさまです</u> ・<u>思いやりの空間</u>をつくっていきましょう</p>
<p>具体的なアクション</p>	<p><u>「ブラボー」と拍手</u>(応援している空気をつくる)</p>	<p>(こういう気持ちになる) <u>子育て中の人：安心感、周りの人：やさしい気持ち</u></p>	<p><u>大人たちの心の中にちょっとだけ「子ども」が入ってくる</u></p>	<p><u>会話が生まれやすくなる</u></p>	<p>親が<u>安心して、不安な気持ちがリセット</u>される</p>	<p>(その場にいる) <u>みんながやさしく協力して、全員で子育て</u></p>